

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-166729
(P2006-166729A)

(43) 公開日 平成18年6月29日(2006.6.29)

(51) Int. Cl.			F I			テーマコード (参考)
C12N	1/14	(2006.01)	C12N	1/14	A	4B064
C12P	7/18	(2006.01)	C12P	7/18		4B065
C12R	1/645	(2006.01)	C12N	1/14	A	
			C12R	1:645		

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号	特願2004-360232 (P2004-360232)	(71) 出願人	304028346 国立大学法人 香川大学 香川県高松市幸町1番1号
(22) 出願日	平成16年12月13日 (2004.12.13)	(71) 出願人	592167411 香川県 香川県高松市番町4丁目1番10号
		(74) 代理人	100102314 弁理士 須藤 阿佐子
		(74) 代理人	100123984 弁理士 須藤 晃伸
		(72) 発明者	何森 健 香川県木田郡三木町池戸2393 香川大 学希少糖研究センター内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 微生物の還元反応を用いたL-ソルビトールの製造方法

(57) 【要約】

【課題】 環境にやさしい生化学的手法により、目的とするL-ソルビトールを高純度、高収率で製造する方法の提供。

【解決手段】 L-フルクトースからL-ソルビトール生産能を有するオウレオバシディウム・プルランス (*Aureobasidium pullulans*) LP23 (NITE P-20)。原料であるL-フルクトースに微生物を接触させてL-ソルビトールに転換するL-ソルビトールの製造方法において、該微生物としてL-フルクトースをL-ソルビトールに転換する能力を有するオウレオバシディウム属に属する不完全菌を用いることを特徴とするL-ソルビトールの製造方法。上記の不完全菌が、オウレオバシディウム・プルランス (*Aureobasidium pullulans*) である。

【選択図】 図1

